

— 目次 —

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院企業団	公立福生病院	18

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				東京都								
市町村・組合名												
病院名		広尾病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分			特殊診療機能									
病院区分			不採算地区病院									
建物面積		- m ²	不採算地区中核病院									
診療科数		-	指定病院の状況									
許可公営企業			看護配置									
DPC対象病院		-	経営形態		直営							
			類似区分		400床以上～500床未満							

損益計算書 (千円・%)					
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益		-			
1 経常収益		-			
(1) 医業収益		-			
(うち修正医業収益)		-			
① 入院収益		-			
② 外来収益		-			
診療収入計		-			
③ 繰延運営権対価収益		-			
④ 運営権者更新投資収益		-			
⑤ その他医業収益		-			
(うち他会計負担金)		-			
(2) 医業外収益		-			
(うち国・都道府県補助金)		-			
(うち他会計補助・負担金)		-			
(うち長期前受金戻入)		-			
(うち資本費繰入収益)		-			
(3) 特別利益		-			
(うち他会計繰入金)		-			
総費用		-			
2 経常費用		-			
(1) 医業費用		-			
① 職員給与費		-	-	58.7	55.7
② 材料費		-	-	26.9	28.9
(うち薬品費)		-	-	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)		-	-	11.7	12.7
③ 減価償却費		-	-	8.5	7.9
④ 経費		-	-	21.5	18.1
(うち委託料)		-	-	11.5	10.0
⑤ 研究研修費		-			
⑥ 資産減耗費		-			
(2) 医業外費用		-			
(うち支払利息)		-	-	0.9	0.9
(3) 特別損失		-			
損益	経常損益	-			
	純損益	-			
累積欠損金		-			
経常収支比率		-		96.5	97.5
医業収支比率		-		86.0	90.0
修正医業収支比率		-		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率		-		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率		-		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率		-		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率		-		85.4	88.1

貸借対照表 (千円)				
区分				決算額
資産合計				-
1 固定資産				-
(1) 有形固定資産				-
(2) 無形固定資産				-
(3) 投資その他の資産				-
2 流動資産				-
(1) 現金及び預金				-
(2) 未収金及び未収収益				-
(3) 貸倒引当金(△)				-
(4) 貯蔵品				-
3 繰延資産				-
負債合計				-
1 固定負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
2 流動負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				-
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				-
(1) 長期前受金				-
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				-
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-
資本合計				-
1 資本金				-
2 剰余金				-
(1) 資本金剰余金				-
(2) 利益剰余金				-
負債・資本合計				-
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額(△)				-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)				-
備考				
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。				

設立団体の状況		
人口(人)		14,047,598
決算規模(千円)		8,353,285,707
標準財政規模(千円)		4,232,272,381
財政力指数		1.10065
経常収支比率(%)		81.3
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.3
	将来負担比率(%)	9.7

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				東京都								
市町村・組合名												
病院名		墨東病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分			特殊診療機能									
病院区分			不採算地区病院									
建物面積		- m ²	不採算地区中核病院									
診療科数		-	指定病院の状況									
許可公営企業			看護配置									
DPC対象病院		-	経営形態		直営							
			類似区分		500床以上							

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	61.4	62.6	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	49.7	45.8	
感染症	-	-	-	0.2	
計	-	-	60.0	61.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	11.9	12.0	

貸借対照表 (千円)				
区分				決算額
資産合計				-
1 固定資産				-
(1) 有形固定資産				-
(2) 無形固定資産				-
(3) 投資その他の資産				-
2 流動資産				-
(1) 現金及び預金				-
(2) 未収金及び未収収益				-
(3) 貸倒引当金(△)				-
(4) 貯蔵品				-
3 繰延資産				-
負債合計				-
1 固定負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
2 流動負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				-
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				-
(1) 長期前受金				-
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				-
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-
資本合計				-
1 資本金				-
2 剰余金				-
(1) 資本剰余金				-
(2) 利益剰余金				-
負債・資本合計				-
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額(△)				-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)				-
備考 当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。				

設立団体の状況		
人口(人)		14,047,598
決算規模(千円)		8,353,285,707
標準財政規模(千円)		4,232,272,381
財政力指数		1.10065
経常収支比率(%)		81.3
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)		1.3
将来負担比率(%)		9.7

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	58.7	51.4
② 材料費	-	-	26.9	32.6
(うち薬品費)	-	-	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	13.9
③ 減価償却費	-	-	8.5	7.4
④ 経費	-	-	21.5	16.9
(うち委託料)	-	-	11.5	10.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	0.9	0.8
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-		
	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		96.5	97.6
医業収支比率	-		86.0	91.7
修正医業収支比率	-		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	-		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	-		85.4	90.5

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)

東京都

市町村・組合名

神経病院

施設及び業務概況等

法適用区分

病院区分

建物面積

診療科数

許可公営企業

DPC対象病院

特殊診療機能

不採算地区病院

不採算地区中核病院

指定病院の状況

看護配置

経営形態

類似区分

300床以上～400床未満

都道府県名

東京都

※特殊診療機能欄

ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン（放射線）診療

※指定病院の状況欄

救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院

地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分

病床数

令和5年度

令和4年度

令和3年度

一般

-

-

61.1

59.1

療養

-

-

-

-

結核

-

-

-

-

精神

-

-

-

-

感染症

-

-

-

-

計

-

-

61.1

59.1

平均在院日数（一般病床のみ）

-

18.1

17.6

貸借対照表

(千円)

区分

決算額

資産合計

-

1 固定資産

-

(1) 有形固定資産

-

(2) 無形固定資産

-

(3) 投資その他の資産

-

2 流動資産

-

(1) 現金及び預金

-

(2) 未収金及び未収収益

-

(3) 貸倒引当金(△)

-

(4) 貯蔵品

-

3 繰延資産

-

負債合計

-

1 固定負債

-

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債

-

(2) その他の企業債

-

(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4) その他の長期借入金

-

(5) 引当金

-

(6) リース債務

-

2 流動負債

-

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債

-

(2) その他の企業債

-

(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4) その他の長期借入金

-

(5) 引当金

-

(6) リース債務

-

(7) 一時借入金

-

(8) 未払金及び未払費用

-

(9) 前受金及び前受収益

-

3 繰延収益

-

(1) 長期前受金

-

(2) 長期前受金収益化累計額(△)

-

(3) 繰延運営権対価

-

(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)

-

(5) 運営権者更新投資

-

(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)

-

資本合計

-

1 資本金

-

2 剰余金

-

(1) 資本剰余金

-

(2) 利益剰余金

-

負債・資本合計

-

不良債務

-

実質資金不足額

-

資本不足額(△)

-

資本不足額（繰延収益控除後）(△)

-

備考

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

損益計算書

(千円・%)

区分

決算額

費用

医業収益

全国平均

類似平均

総収益

-

1 経常収益

-

(1) 医業収益

-

(うち修正医業収益)

-

① 入院収益

-

② 外来収益

-

診療収入計

-

③ 繰延運営権対価収益

-

④ 運営権者更新投資収益

-

⑤ その他医業収益

-

(うち他会計負担金)

-

(2) 医業外収益

-

(うち国・都道府県補助金)

-

(うち他会計補助・負担金)

-

(うち長期前受金戻入)

-

(うち資本費繰入収益)

-

(3) 特別利益

-

(うち他会計繰入金)

-

総費用

-

2 経常費用

-

(1) 医業費用

-

① 職員給与費

-

-

58.7

59.2

② 材料費

-

-

26.9

26.1

(うち薬品費)

-

-

14.8

14.6

(うち薬品費以外の医薬材料費)

-

-

11.7

11.1

③ 減価償却費

-

-

8.5

8.5

④ 経費

-

-

21.5

21.3

(うち委託料)

-

-

11.5

11.7

⑤ 研究研修費

-

⑥ 資産減耗費

-

(2) 医業外費用

-

(うち支払利息)

-

-

0.9

1.0

(3) 特別損失

-

損益

純損益

累積欠損金

-

経常収支比率

-

96.5

95.9

医業収支比率

-

86.0

86.4

修正医業収支比率

-

83.2

83.7

他会計繰入金対経常収益比率

-

11.5

9.8

他会計繰入金対医業収益比率

-

13.7

11.5

他会計繰入金対総収益比率

-

11.5

9.8

実質収益対経常費用比率

-

85.4

86.4

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名		松沢病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	80.0	77.2
感染症	-	-	-	-
計	-	-	72.0	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

貸借対照表 (千円)				
区分				決算額
資産合計				-
1 固定資産				-
(1) 有形固定資産				-
(2) 無形固定資産				-
(3) 投資その他の資産				-
2 流動資産				-
(1) 現金及び預金				-
(2) 未収金及び未収収益				-
(3) 貸倒引当金(△)				-
(4) 貯蔵品				-
3 繰延資産				-
負債合計				-
1 固定負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
2 流動負債				-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				-
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				-
(1) 長期前受金				-
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				-
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-
資本合計				-
1 資本金				-
2 剰余金				-
(1) 資本剰余金				-
(2) 利益剰余金				-
負債・資本合計				-
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額(△)				-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-
備考 当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。				

設立団体の状況		
人口(人)		14,047,598
決算規模(千円)		8,353,285,707
標準財政規模(千円)		4,232,272,381
財政力指数		1.10065
経常収支比率(%)		81.3
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.3
将来負担比率(%)		9.7

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				東京都								
市町村・組合名												
病院名		小児総合医療センター										
施設及び業務概況等												
法適用区分			特殊診療機能									
病院区分			不採算地区病院									
建物面積		- m ²	不採算地区中核病院									
診療科数		-	指定病院の状況									
許可公営企業			看護配置									
DPC対象病院		-	経営形態		直営							
			類似区分		500床以上							

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	71.7	73.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	6.0	4.2	
精神	-	-	37.2	42.0	
感染症	-	-	-	-	
計	-	-	57.8	60.4	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	9.9	9.6	

貸借対照表 (千円)				
区分			決算額	
資産合計			-	
1 固定資産			-	
(1) 有形固定資産			-	
(2) 無形固定資産			-	
(3) 投資その他の資産			-	
2 流動資産			-	
(1) 現金及び預金			-	
(2) 未収金及び未収収益			-	
(3) 貸倒引当金(△)			-	
(4) 貯蔵品			-	
3 繰延資産			-	
負債合計			-	
1 固定負債			-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			-	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			-	
(6) リース債務			-	
2 流動負債			-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			-	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			-	
(6) リース債務			-	
(7) 一時借入金			-	
(8) 未払金及び未払費用			-	
(9) 前受金及び前受収益			-	
3 繰延収益			-	
(1) 長期前受金			-	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)			-	
(3) 繰延運営権対価			-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)			-	
(5) 運営権者更新投資			-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)			-	
資本合計			-	
1 資本金			-	
2 剰余金			-	
(1) 資本剰余金			-	
(2) 利益剰余金			-	
負債・資本合計			-	
不良債務			-	
実質資金不足額			-	
資本不足額(△)			-	
資本不足額（繰延収益控除後）(△)			-	
備考			当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金(△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)	-
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院							
				東京都										
市町村・組合名		青梅市												
病院名		総合病院												
施設及び業務概況等														
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ											
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当											
建物面積	70,696 m ²	不採算地区中核病院	非該当											
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感災地											
許可公営企業		看護配置	7：1											
DPC対象病院	対象	経営形態	直営											
		類似区分	500床以上											

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	465	70.3	65.1	64.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	35.9	35.8	42.1
感染症	6	-	-	-
計	521	66.2	61.8	61.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.3	12.1	10.9

貸借対照表 (千円)				
区分		決算額		
資産合計		32,986,819		
1 固定資産		24,900,011		
(1) 有形固定資産		23,246,699		
(2) 無形固定資産		4,370		
(3) 投資その他の資産		1,648,942		
2 流動資産		8,086,808		
(1) 現金及び預金		4,152,724		
(2) 未収金及び未収収益		3,842,880		
(3) 貸倒引当金(△)		1,777		
(4) 貯蔵品		91,981		
3 繰延資産		-		
負債合計		23,950,913		
1 固定負債		19,456,032		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		16,120,991		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		3,335,041		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		3,301,779		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,315,557		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		517,666		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		1,459,989		
(9) 前受金及び前受収益		1,023		
3 繰延収益		1,193,102		
(1) 長期前受金		3,051,822		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,858,720		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		9,035,906		
1 資本金		4,530,326		
2 剰余金		4,505,580		
(1) 資本剰余金		11,000		
(2) 利益剰余金		4,494,580		
負債・資本合計		32,986,819		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-		
備考				

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,429,692			
1 経常収益	18,429,685			
(1) 医業収益	16,646,176			
(うち修正医業収益)	16,307,273			
① 入院収益	10,573,762			
② 外来収益	5,511,154			
診療収入計	16,084,916			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	561,260			
(うち他会計負担金)	338,903			
(2) 医業外収益	1,783,509			
(うち国・都道府県補助金)	1,228,426			
(うち他会計補助・負担金)	251,979			
(うち長期前受金戻入)	145,211			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,004,985			
2 経常費用	19,004,359			
(1) 医業費用	18,108,736			
① 職員給与費	9,074,997	54.5	58.7	51.4
② 材料費	5,227,781	31.4	26.9	32.6
(うち薬品費)	2,834,754	17.0	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,297,805	13.8	11.7	13.9
③ 減価償却費	695,782	4.2	8.5	7.4
④ 経費	2,936,673	17.6	21.5	16.9
(うち委託料)	1,821,123	10.9	11.5	10.0
⑤ 研究研修費	57,783			
⑥ 資産減耗費	115,720			
(2) 医業外費用	895,623			
(うち支払利息)	82,800	0.5	0.9	0.8
(3) 特別損失	626			
損益	経常損益	-574,674		
	純損益	-575,293		
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.0		96.5	97.6
医業収支比率	91.9		86.0	91.7
修正医業収支比率	90.1		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.2		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	3.5		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	3.2		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	93.9		85.4	90.5

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名		町田市			
病院名		町田市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ⅰ未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	440	70.4	64.9	70.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	440	70.4	64.9	70.1	
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.5	10.8	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		15,798,619
1 固定資産		10,701,546
(1)有形固定資産		10,496,365
(2)無形固定資産		2,894
(3)投資その他の資産		202,287
2 流動資産		5,097,073
(1)現金及び預金		2,977,323
(2)未収金及び未収収益		2,077,912
(3)貸倒引当金(△)		5,355
(4)貯蔵品		45,243
3 繰延資産		-
負債合計		14,314,271
1 固定負債		10,658,244
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債		7,879,303
(2)その他の企業債		-
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4)その他の長期借入金		-
(5)引当金		2,778,108
(6)リース債務		833
2 流動負債		2,809,863
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,193,836
(2)その他の企業債		-
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4)その他の長期借入金		-
(5)引当金		504,583
(6)リース債務		5,001
(7)一時借入金		-
(8)未払金及び未払費用		1,048,209
(9)前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		846,164
(1)長期前受金前受金		3,072,062
(2)長期前受金収益化累計額(△)		2,225,898
(3)繰延運営権対価		-
(4)繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5)運営権者更新投資		-
(6)運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		1,484,348
1 資本金		4,304,540
2 剰余金		-2,820,192
(1)資本金剰余金		48,702
(2)利益剰余金		-2,868,894
負債・資本合計		15,798,619
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,381,744	1,100,000
資本勘定繰入	859,558	1,314
計	2,241,302	1,101,314

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：	
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。	
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。	
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。	
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。	

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	440	70.4	64.9	70.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	440	70.4	64.9	70.1	
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.5	10.8	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		15,798,619
1 固定資産		10,701,546
(1) 有形固定資産		10,496,365
(2) 無形固定資産		2,894
(3) 投資その他の資産		202,287
2 流動資産		5,097,073
(1) 現金及び預金		2,977,323
(2) 未収金及び未収収益		2,077,912
(3) 貸倒引当金(△)		5,355
(4) 貯蔵品		45,243
3 繰延資産		-
負債合計		14,314,271
1 固定負債		10,658,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		7,879,303
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		2,778,108
(6) リース債務		833
2 流動負債		2,809,863
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,193,836
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		504,583
(6) リース債務		5,001
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		1,048,209
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		846,164
(1) 長期前受金		3,072,062
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		2,225,898
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		1,484,348
1 資本金		4,304,540
2 剰余金		-2,820,192
(1) 資本剰余金		48,702
(2) 利益剰余金		-2,868,894
負債・資本合計		15,798,619
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	431,083	
決 算 規 模 (千円)	178,693,017	
標 準 財 政 規 模 (千円)	85,035,315	
財 政 力 指 数	0.93	
経 常 収 支 比 率 (%)	94.3	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	0.6
	将 来 負 担 比 率 (%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,381,744	1,100,000
資本勘定繰入	859,558	1,314
計	2,241,302	1,101,314

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				東京都								
市町村・組合名		日野市										
病院名		市立病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓									
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当									
建物面積	26,725 m ²	不採算地区中核病院	非該当									
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 災地									
許可公営企業		看護配置	7：1									
DPC対象病院	対象	経営形態	直営									
		類似区分	300床以上～400床未満									
損益計算書 (千円・%)												
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均							
総収益		7,419,102										
1 経常収益		7,400,170										
(1) 医業収益		6,363,304										
(うち修正医業収益)		6,053,362										
① 入院収益		4,029,506										
② 外来収益		1,851,118										
診療収入計		5,880,624										
③ 繰延運営権対価収益		-										
④ 運営権者更新投資収益		-										
⑤ その他医業収益		482,680										
(うち他会計負担金)		309,942										
(2) 医業外収益		1,036,866										
(うち国・都道府県補助金)		480,614										
(うち他会計補助・負担金)		328,058										
(うち長期前受金戻入)		99,238										
(うち資本費繰入収益)		-										
(3) 特別利益		18,932										
(うち他会計繰入金)		-										
総費用		8,536,766										
2 経常費用		8,522,133										
(1) 医業費用		8,135,101										
① 職員給与費		4,690,278	73.7	58.7	59.2							
② 材料費		1,401,404	22.0	26.9	26.1							
(うち薬品費)		458,236	7.2	14.8	14.6							
(うち薬品費以外の医薬材料費)		892,842	14.0	11.7	11.1							
③ 減価償却費		554,764	8.7	8.5	8.5							
④ 経費		1,459,970	22.9	21.5	21.3							
(うち委託料)		960,742	15.1	11.5	11.7							
⑤ 研究研修費		16,372										
⑥ 資産減耗費		12,313										
(2) 医業外費用		387,032										
(うち支払利息)		79,667	1.3	0.9	1.0							
(3) 特別損失		14,633										
損益	経常損益	-1,121,963										
	純損益	-1,117,664										
累積欠損金		7,913,283										
経常収支比率		86.8		96.5	95.9							
医業収支比率		78.2		86.0	86.4							
修正医業収支比率		74.4		83.2	83.7							
他会計繰入金対経常収益比率		8.6		11.5	9.8							
他会計繰入金対医業収益比率		10.0		13.7	11.5							
他会計繰入金対総収益比率		8.6		11.5	9.8							
実質収益対経常費用比率		79.3		85.4	86.4							
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。												

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	300	61.8	58.3	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	61.8	58.3	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	10.5	10.8

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	8,072,268
1 固定資産	5,252,923
(1) 有形固定資産	5,192,212
(2) 無形固定資産	102
(3) 投資その他の資産	60,609
2 流動資産	2,819,345
(1) 現金及び預金	1,727,500
(2) 未収金及び未収収益	1,056,200
(3) 貸倒引当金(△)	11,436
(4) 貯蔵品	42,634
3 繰延資産	-
負債合計	6,935,307
1 固定負債	4,820,656
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,875,714
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	813,105
(6) リース債務	131,837
2 流動負債	1,671,175
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	652,400
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	276,465
(6) リース債務	226,078
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	509,916
(9) 前受金及び前受収益	4,954
3 繰延収益	443,476
(1) 長期前受金	2,780,190
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	2,336,714
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	1,136,961
1 資本金	8,994,902
2 剰余金	-7,857,941
(1) 資本剰余金	55,342
(2) 利益剰余金	-7,913,283
負債・資本合計	8,072,268
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況		
人口(人)	190,435	
決算規模(千円)	74,935,183	
標準財政規模(千円)	37,518,870	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.4
	将来負担比率(%)	6.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	638,000	638,000
資本勘定繰入	312,000	312,000
計	950,000	950,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	124.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)

市町村・組合名

病 院 名

稲城市

市立病院

施設及び業務概況等

法適用区分

病院区分

建物面積

診療科数

許可公営企業

D P C 対象病院

条例全部

一般病院

22,057 ㎡

22

対象

特殊診療機能

不採算地区病院

不採算地区中核病院

指定病院の状況

看護配置

経営形態

類似区分

ド透末訓ガ

非該当

非該当

救臨 災

7：1

直営

200床以上～300床未満

都道府県名

東京都

※特殊診療機能欄

※指定病院の状況欄

ド…人間ドック

透…人工透析

I…ICU

CCU

未…NICU

未熟児室

訓…運動機能訓練室

ガ…ガン(放射線)診療

救…救急告示病院

臨…臨床研修病院

が…がん診療連携拠点病院

感…感染症指定医療機関

へ…へき地医療拠点病院

災…災害拠点病院

地…地域医療支援病院

特…特定機能病院

輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区 分	病 床 数	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
一 般	290	58.8	56.9	44.6
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	290	58.8	56.9	44.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	11.7	11.4

貸借対照表

(千円)

区 分	決 算 額
資 産 合 計	8,201,952
1 固 定 資 産	5,601,567
(1) 有 形 固 定 資 産	5,309,515
(2) 無 形 固 定 資 産	1,603
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	290,449
2 流 動 資 産	2,600,385
(1) 現 金 及 び 預 金	1,399,456
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,149,132
(3) 貸 倒 引 当 金 (△)	3,144
(4) 貯 蔵 品	48,653
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	4,309,274
1 固 定 負 債	2,170,753
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,111,125
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	-
(6) リ ー ス 債 務	59,628
2 流 動 負 債	2,019,618
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	664,663
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	229,750
(6) リ ー ス 債 務	22,699
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,098,255
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	1,945
3 繰 延 収 益	118,903
(1) 長 期 前 受 金	705,880
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (△)	586,977
(3) 繰 延 運 営 権 対 価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額 (△)	-
(5) 運 営 権 者 更 新 投 資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額 (△)	-
資 本 合 計	3,892,678
1 資 本 金	3,375,234
2 剰 余 金	517,444
(1) 資 本 剰 余 金	9,200
(2) 利 益 剰 余 金	508,244
負 債 ・ 資 本 合 計	8,201,952
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 (△)	-
資本不足額(繰延収益控除後) (△)	-
備 考	

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)

区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	672,685	672,685
資 本 勘 定 繰 入	494,944	10,000
計	1,167,629	682,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況

累 積 欠 損 金 比 率 (%)	
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				東京都									
市町村・組合名		奥多摩町											
病院名		奥多摩病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当										
建物面積	2,627 m ²	不採算地区中核病院											
診療科数	3	指定病院の状況	救										
許可公営企業		看護配置	13：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床未満										

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	41	33.9	32.5	30.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	33.9	32.5	30.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	20.5	20.3

貸借対照表 (千円)				
区分			決算額	
資産合計			1,242,994	
1 固定資産			796,272	
(1) 有形固定資産			796,071	
(2) 無形固定資産			171	
(3) 投資その他の資産			30	
2 流動資産			446,722	
(1) 現金及び預金			210,115	
(2) 未収金及び未収収益			94,528	
(3) 貸倒引当金(△)			-	
(4) 貯蔵品			142,079	
3 繰延資産			-	
負債合計			80,891	
1 固定負債			5,675	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			5,675	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			-	
(6) リース債務			-	
2 流動負債			55,265	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			5,500	
(2) その他の企業債			-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4) その他の長期借入金			-	
(5) 引当金			20,059	
(6) リース債務			-	
(7) 一時借入金			-	
(8) 未払金及び未払費用			29,706	
(9) 前受金及び前受収益			-	
3 繰延収益			19,951	
(1) 長期前受金			431,787	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)			411,836	
(3) 繰延運営権対価			-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)			-	
(5) 運営権者更新投資			-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)			-	
資本合計			1,162,103	
1 資本金			867,004	
2 剰余金			295,099	
(1) 資本剰余金			70,133	
(2) 利益剰余金			224,966	
負債・資本合計			1,242,994	
不良債務			-	
実質資金不足額			-	
資本不足額(△)			-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)			-	
備考				

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	20,000	20,000
資本勘定繰入	45,265	82,000
計	65,265	102,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況		
累積欠損金比率(%)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(%)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(%)	-	

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				東京都									
市町村・組合名		八丈町											
病院名		八丈病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当										
建物面積	4,689 m ²	不採算地区中核病院											
診療科数	16	指定病院の状況	救感										
許可公営企業		看護配置	13：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	直営										
		類似区分	50床以上～100床未満										

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	52	53.1	53.0	46.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	51.1	51.0	44.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.2	13.2

貸借対照表 (千円)				
区分		決算額		
資産合計		2,786,778		
1 固定資産		2,137,424		
(1) 有形固定資産		2,101,872		
(2) 無形固定資産		590		
(3) 投資その他の資産		34,962		
2 流動資産		649,354		
(1) 現金及び預金		372,584		
(2) 未収金及び未収収益		260,834		
(3) 貸倒引当金(△)		114		
(4) 貯蔵品		16,050		
3 繰延資産		-		
負債合計		1,545,727		
1 固定負債		654,309		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		552,295		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		102,014		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		405,961		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		214,960		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		31,202		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		156,383		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		485,457		
(1) 長期前受金		1,199,756		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		714,299		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		1,241,051		
1 資本金		1,353,563		
2 剰余金		-112,512		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		-112,512		
負債・資本合計		2,786,778		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,429,124			
1 経常収益	1,429,106			
(1) 医業収益	778,545			
(うち修正医業収益)	778,545			
① 入院収益	304,172			
② 外来収益	443,540			
診療収入計	747,712			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	30,833			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	650,561			
(うち国・都道府県補助金)	371,210			
(うち他会計補助・負担金)	204,870			
(うち長期前受金戻入)	50,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,464,376			
2 経常費用	1,464,376			
(1) 医業費用	1,398,116			
① 職員給与費	624,500	80.2	58.7	78.7
② 材料費	194,108	24.9	26.9	14.5
(うち薬品費)	101,529	13.0	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,779	10.6	11.7	6.1
③ 減価償却費	212,060	27.2	8.5	11.8
④ 経費	358,171	46.0	21.5	32.3
(うち委託料)	180,936	23.2	11.5	15.3
⑤ 研究研修費	2,018			
⑥ 資産減耗費	7,259			
(2) 医業外費用	66,260			
(うち支払利息)	12,303	1.6	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-35,270		
	純損益	-35,252		
累積欠損金		112,512		
経常収支比率		97.6	96.5	96.4
医業収支比率		55.7	86.0	72.4
修正医業収支比率		55.7	83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率		14.3	11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率		26.3	13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率		14.3	11.5	24.2
実質収益対経常費用比率		83.6	85.4	73.0

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	394,870	204,870
資本勘定繰入	105,620	105,620
計	500,490	310,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院									
				東京都												
市町村・組合名		阿伎留病院企業団														
病院名		阿伎留医療センター														
施設及び業務概況等																
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ													
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当													
建物面積	28,143㎡	不採算地区中核病院	非該当													
診療科数	22	指定病院の状況	救臨災													
許可公営企業		看護配置	7：1													
DPC対象病院	対象	経営形態	直営													
		類似区分	300床以上～400床未満													
損益計算書						(千円・%)										
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均											
総収益		7,931,191														
1 経常収益		7,871,031														
(1) 医業収益		5,805,546														
(うち修正医業収益)		5,624,263														
① 入院収益		3,434,612														
② 外来収益		2,022,110														
診療収入計		5,456,722														
③ 繰延運営権対価収益		-														
④ 運営権者更新投資収益		-														
⑤ その他医業収益		348,824														
(うち他会計負担金)		181,283														
(2) 医業外収益		2,065,485														
(うち国・都道府県補助金)		906,273														
(うち他会計補助・負担金)		464,648														
(うち長期前受金戻入)		111,308														
(うち資本費繰入収益)		436,900														
(3) 特別利益		60,160														
(うち他会計繰入金)		-														
総費用		8,546,964														
2 経常費用		8,481,674														
(1) 医業費用		7,960,699														
① 職員給与費		4,278,823	73.7	58.7	59.2											
② 材料費		1,373,688	23.7	26.9	26.1											
(うち薬品費)		713,640	12.3	14.8	14.6											
(うち薬品費以外の医薬材料費)		618,005	10.6	11.7	11.1											
③ 減価償却費		586,994	10.1	8.5	8.5											
④ 経費		1,686,827	29.1	21.5	21.3											
(うち委託料)		853,797	14.7	11.5	11.7											
⑤ 研究研修費		13,333														
⑥ 資産減耗費		21,034														
(2) 医業外費用		520,975														
(うち支払利息)		132,712	2.3	0.9	1.0											
(3) 特別損失		65,290														
損益	経常損益	-610,643														
	純損益	-615,773														
累積欠損金		615,773														
経常収支比率		92.8		96.5	95.9											
医業収支比率		72.9		86.0	86.4											
修正医業収支比率		70.7		83.2	83.7											
他会計繰入金対経常収益比率		8.2		11.5	9.8											
他会計繰入金対医業収益比率		11.1		13.7	11.5											
他会計繰入金対総収益比率		8.1		11.5	9.8											
実質収益対経常費用比率		85.2		85.4	86.4											
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	305	52.8	51.7	54.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	305	52.8	51.7	54.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	12.4	12.7	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		14,104,878
1 固定資産		7,650,843
(1) 有形固定資産		7,585,570
(2) 無形固定資産		4,048
(3) 投資その他の資産		61,225
2 流動資産		6,454,035
(1) 現金及び預金		5,461,264
(2) 未収金及び未収収益		952,868
(3) 貸倒引当金(△)		2,317
(4) 貯蔵品		42,220
3 繰延資産		-
負債合計		11,076,079
1 固定負債		8,077,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		7,155,395
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		348,420
(5) 引当金		570,149
(6) リース債務		3,290
2 流動負債		2,250,799
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		984,884
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		31,579
(5) 引当金		258,096
(6) リース債務		3,941
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		927,320
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		748,026
(1) 長期前受金		1,320,769
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		572,743
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		3,028,799
1 資本金		3,566,967
2 剰余金		-538,168
(1) 資本剰余金		77,605
(2) 利益剰余金		-615,773
負債・資本合計		14,104,878
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	964,264	645,931
資本勘定繰入	775,156	436,900
計	1,739,420	1,082,831

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院								
				東京都											
市町村・組合名		昭和病院企業団													
病院名		公立昭和病院													
施設及び業務概況等															
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ												
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当												
建物面積	50,589㎡	不採算地区中核病院	非該当												
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感災地輪												
許可公営企業		看護配置	7：1												
DPC対象病院	対象	経営形態	直営												
		類似区分	400床以上～500床未満												
損益計算書						(千円・%)									
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均										
総収益		21,043,611													
1 経常収益		21,039,893													
(1) 医業収益		19,156,009													
(うち修正医業収益)		18,158,512													
① 入院収益		12,305,634													
② 外来収益		5,500,116													
診療収入計		17,805,750													
③ 繰延運営権対価収益		-													
④ 運営権者更新投資収益		-													
⑤ その他医業収益		1,350,259													
(うち他会計負担金)		997,497													
(2) 医業外収益		1,883,884													
(うち国・都道府県補助金)		979,971													
(うち他会計補助・負担金)		535,403													
(うち長期前受金戻入)		71,073													
(うち資本費繰入収益)		89,787													
(3) 特別利益		3,718													
(うち他会計繰入金)		-													
総費用		21,291,594													
2 経常費用		21,241,248													
(1) 医業費用		20,224,492													
① 職員給与費		10,518,143	54.9	58.7	55.7										
② 材料費		5,305,506	27.7	26.9	28.9										
(うち薬品費)		2,832,191	14.8	14.8	15.8										
(うち薬品費以外の医薬材料費)		2,369,807	12.4	11.7	12.7										
③ 減価償却費		1,312,974	6.9	8.5	7.9										
④ 経費		2,990,696	15.6	21.5	18.1										
(うち委託料)		1,824,361	9.5	11.5	10.0										
⑤ 研究研修費		74,814													
⑥ 資産減耗費		22,359													
(2) 医業外費用		1,016,756													
(うち支払利息)		115,412	0.6	0.9	0.9										
(3) 特別損失		50,346													
損益	経常損益	-201,355													
	純損益	-247,983													
累積欠損金		247,983													
経常収支比率		99.1		96.5	97.5										
医業収支比率		94.7		86.0	90.0										
修正医業収支比率		89.8		83.2	87.2										
他会計繰入金対経常収益比率		7.3		11.5	9.6										
他会計繰入金対医業収益比率		8.0		13.7	11.0										
他会計繰入金対総収益比率		7.3		11.5	9.7										
実質収益対経常費用比率		91.8		85.4	88.1										
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。															

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	479	72.5	74.5	71.4	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	6	55.0	55.4	55.6	
計	485	72.3	74.2	71.2	
平均在院日数（一般病床のみ）		10.9	11.4	11.0	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		23,698,026
1 固定資産		11,418,922
(1) 有形固定資産		10,572,013
(2) 無形固定資産		9,879
(3) 投資その他の資産		837,030
2 流動資産		12,279,104
(1) 現金及び預金		8,548,882
(2) 未収金及び未収収益		3,553,092
(3) 貸倒引当金(△)		2,719
(4) 貯蔵品		79,849
3 繰延資産		-
負債合計		12,662,843
1 固定負債		9,763,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		5,443,756
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		4,319,299
(6) リース債務		-
2 流動負債		2,509,579
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		530,943
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		685,079
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		1,207,313
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		390,209
(1) 長期前受金		774,344
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		384,135
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		11,035,183
1 資本金		10,346,357
2 剰余金		688,826
(1) 資本金剰余金		12,494
(2) 利益剰余金		676,332
負債・資本合計		23,698,026
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-
備考		

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,694,507	1,532,900
資本勘定繰入	381,943	-
計	2,076,450	1,532,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				東京都									
市町村・組合名		福生病院企業団											
病院名		公立福生病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当										
建物面積	28,976 m ²	不採算地区中核病院	非該当										
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災										
許可公営企業		看護配置	7：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	直営										
		類似区分	300床以上～400床未満										

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	316	52.3	61.3	55.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	316	52.3	61.3	55.1	
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	13.2	12.4	

貸借対照表					(千円)
区分					決算額
資産合計					13,173,686
1 固定資産					8,316,525
(1) 有形固定資産					6,290,738
(2) 無形固定資産					821,345
(3) 投資その他の資産					1,204,442
2 流動資産					4,857,161
(1) 現金及び預金					3,738,052
(2) 未収金及び未収収益					1,066,914
(3) 貸倒引当金(△)					3,000
(4) 貯蔵品					49,202
3 繰延資産					-
負債合計					8,666,275
1 固定負債					6,805,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債					6,805,977
(2) その他の企業債					-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金					-
(4) その他の長期借入金					-
(5) 引当金					-
(6) リース債務					-
2 流動負債					1,628,690
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債					916,997
(2) その他の企業債					-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金					-
(4) その他の長期借入金					-
(5) 引当金					188,912
(6) リース債務					-
(7) 一時借入金					-
(8) 未払金及び未払費用					474,330
(9) 前受金及び前受収益					-
3 繰延収益					231,608
(1) 長期前受金					5,271,270
(2) 長期前受金収益化累計額(△)					5,039,662
(3) 繰延運営権対価					-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)					-
(5) 運営権者更新投資					-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)					-
資本合計					4,507,411
1 資本金					4,561,450
2 剰余金					-54,039
(1) 資本剰余金					161,202
(2) 利益剰余金					-215,241
負債・資本合計					13,173,686
不良債務					-
実質資金不足額					-
資本不足額(△)					-
資本不足額（繰延収益控除後）(△)					-
備考					

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	664,401	742,522	
資本勘定繰入	179,416	350,068	
計	843,817	1,092,590	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	7,320,743				
1 経常収益	7,317,117				
(1) 医業収益	6,039,029				
(うち修正医業収益)	5,765,269				
①入院収益	3,616,655				
②外来収益	1,991,319				
診療収入計	5,607,974				
③繰延運営権対価収益	-				
④運営権者更新投資収益	-				
⑤その他医業収益	431,055				
(うち他会計負担金)	273,760				
(2) 医業外収益	1,278,088				
(うち国・都道府県補助金)	543,608				
(うち他会計補助・負担金)	468,762				
(うち長期前受金戻入)	217,286				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	3,626				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	8,768,107				
2 経常費用	8,766,534				
(1) 医業費用	8,313,606				
①職員給与費	4,349,759	72.0	58.7	59.2	
②材料費	1,472,025	24.4	26.9	26.1	
(うち薬品費)	663,681	11.0	14.8	14.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	767,020	12.7	11.7	11.1	
③減価償却費	708,206	11.7	8.5	8.5	
④経費	1,750,621	29.0	21.5	21.3	
(うち委託料)	1,074,556	17.8	11.5	11.7	
⑤研究研修費	16,571				
⑥資産減耗費	16,424				
(2) 医業外費用	452,928				
(うち支払利息)	127,488	2.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	1,573				
損益	経常損益	-1,449,417			
	純損益	-1,447,364			
累積欠損金		1,699,490			
経常収支比率		83.5	96.5	95.9	
医業収支比率		72.6	86.0	86.4	
修正医業収支比率		69.3	83.2	83.7	
他会計繰入金対経常収益比率		10.1	11.5	9.8	
他会計繰入金対医業収益比率		12.3	13.7	11.5	
他会計繰入金対総収益比率		10.1	11.5	9.8	
実質収益対経常費用比率		75.0	85.4	86.4	

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。